



編集

慈雲寺のイトザクラ

山梨最後の桜めぐりは、塩山市にある慈雲寺です。



臨済宗のお寺で、ここにも樹齢330年のイトザクラ桜があるのです。



場所は、甲府盆地の東に位置し、その景観は、遠く北アルプスを眺め、桃の花のピンク色が目の前に広がる桃源郷。



このお寺には、樋口一葉女史文学碑があります。その由は、一葉の両親は慈雲寺の寺子屋に通っていました縁で、大正5年一葉の妹（邦子）が先祖の墓参に訪れその時案内世話をした庶瀬正平氏が、庶瀬彌七翁に「一葉女史の碑をこの地に建立し、後世まで遺したい」との考えにより、大正11年10月にこの地に建てられました。



市民レポーター: マーボ!